

---

---

2019年度 第2四半期

# 決算説明資料

---

---

地球の恵みを、社会の望みに。



2019年11月7日

## 2019年度 第2四半期業績

■ 連結損益計算書	4
■ セグメント別売上収益	5
■ セグメント別営業利益	6
■ 各セグメントの売上収益・営業利益	7
■ 連結財政状態計算書	15
■ キャッシュ・フローの状況	16
■ 設備投資・減価償却費・研究開発費	17

## 2019年度 通期業績予想

■ 通期連結業績予想	19
■ セグメント別 売上収益・営業利益予想	20
■ 年間配当（予想）	21

## 補足資料

■ IFRS適用の影響（2018年度第2四半期・セグメント別）	23
■ 産業ガス及びエネルギー関連の製品別売上収益	24
■ 主要グループ会社 売上収益	25

## 注 記 事 項

- ・本資料に掲載されている目標数値及び将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、潜在的なリスクや不確実な要素が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記載している将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
- ・2019年度第1四半期よりIFRS（国際会計基準）を適用しております。なお、比較年度数値についても、日本基準からIFRSに置き換えて表示しております。

---

---

# 2019年度 第2四半期業績

---

---

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減	
			金額	前年同期比
<b>売上収益</b>	3,477	<b>3,854</b>	+376	110.8%
売上原価	▲2,700	<b>▲3,012</b>	▲312	
<b>売上総利益</b>	777	<b>842</b>	+65	108.3%
販売費・一般管理費	▲585	<b>▲646</b>	▲60	
その他の営業収益・費用	▲6	<b>18</b>	+23	
持分法による投資損益	8	<b>7</b>	▲1	
<b>営業利益</b>	195	<b>221</b>	+27	113.6%
金融損益	▲1	<b>▲3</b>	▲1	
<b>税引前四半期利益</b>	193	<b>219</b>	+25	113.1%
法人所得税費用	▲68	<b>▲73</b>	▲5	
非継続事業からの四半期損益	10	<b>▲1</b>	▲11	
<b>四半期利益</b>	135	<b>145</b>	+9	106.8%
<b>親会社の所有者</b>	131	<b>122</b>	▲9	93.0%
非支配持分	4	<b>23</b>	+18	
<b>営業利益率</b>	5.6%	<b>5.7%</b>		
<b>ROE ※</b>	4.9%	<b>4.4%</b>		
<b>基本的 1 株当たり四半期利益</b>	67.11円	<b>62.27円</b>		

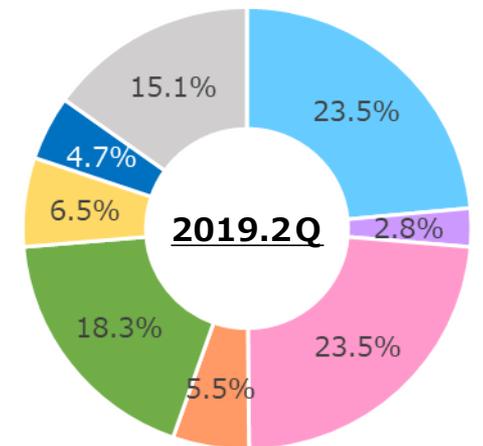
※ 「親会社の所有者に帰属する四半期利益」 ÷ 「親会社の所有者に帰属する持分」

# セグメント別 売上収益

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減	
			金額	前年同期比
産業ガス関連	808	<b>907</b>	+99	112.2%
ケミカル関連	113	<b>107</b>	▲6	94.8%
医療関連	794	<b>905</b>	+111	114.0%
エネルギー関連	207	<b>213</b>	+6	102.8%
農業・食品関連	701	<b>705</b>	+4	100.6%
物流関連	235	<b>252</b>	+17	107.3%
海水関連	174	<b>182</b>	+8	104.4%
その他	446	<b>583</b>	+138	130.9%
合計	3,477	<b>3,854</b>	+376	110.8%

## セグメント別 売上収益構成比



- 産業ガス関連
- ケミカル関連
- 医療関連
- エネルギー関連
- 農業・食品関連
- 物流関連
- 海水関連
- その他

## セグメント別 売上収益増減

(単位：億円)

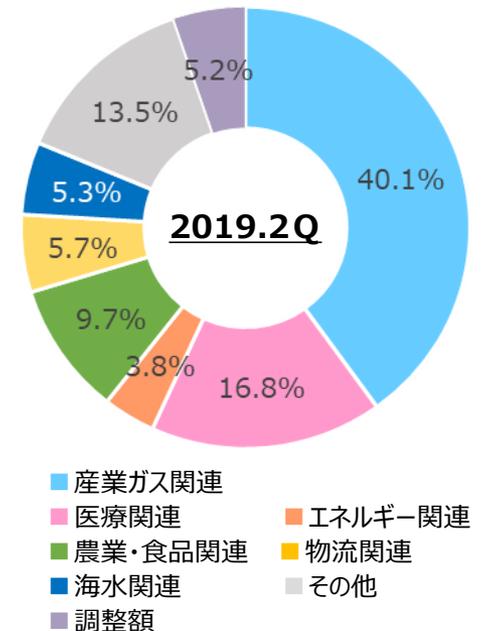


# セグメント別 営業利益

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減	
			金額	前年同期比
産業ガス関連	69	<b>89</b>	+20	128.3%
ケミカル関連	6	<b>▲1</b>	▲6	-
医療関連	35	<b>37</b>	+2	105.5%
エネルギー関連	7	<b>8</b>	+2	127.1%
農業・食品関連	28	<b>22</b>	▲6	77.7%
物流関連	11	<b>13</b>	+1	110.6%
海水関連	9	<b>12</b>	+3	135.2%
その他	18	<b>30</b>	+12	166.9%
調整額	12	<b>12</b>	▲1	94.6%
合計 ※	195	<b>221</b>	+27	113.6%

## セグメント別 営業利益構成比

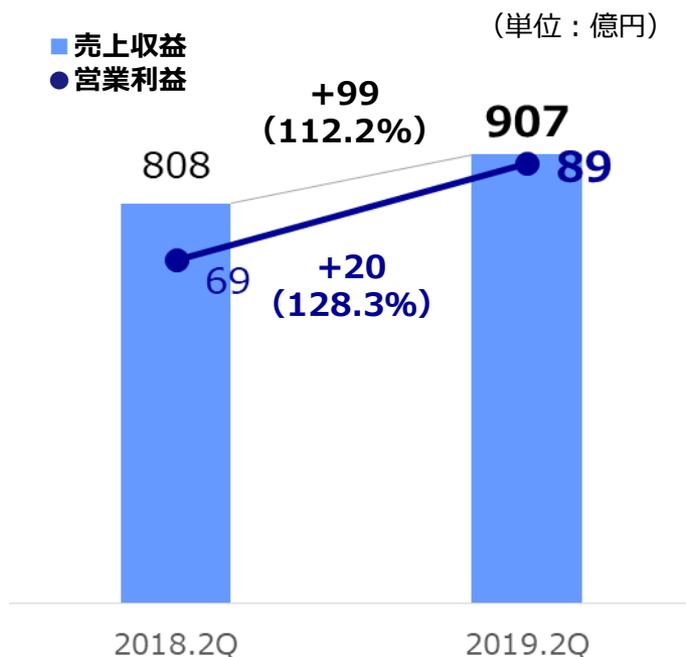


※調整額：セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない当社本社部門の損益

## セグメント別 営業利益増減

(単位：億円)





## ■売上収益 907億円 (前年同期比112.2%)

- ・ニチネツホールディングス(株)・Praxair India社から事業を譲り受けた子会社の新規連結効果
- ・高炉向けオンサイトガス供給の数量増
- ・半導体向け関連機器の販売が拡大

## ■営業利益 89億円 (前年同期比128.3%)

- ・高炉向けオンサイトガス供給の数量増
- ・炭酸ガス・ドライアイスの価格改定が進展
- ・ニチネツホールディングス(株)・エレンバリー社等の新規連結効果
- ・子会社の土地売却に伴う営業収益を計上
- ・前年度に計上した固定資産除却損の反動効果

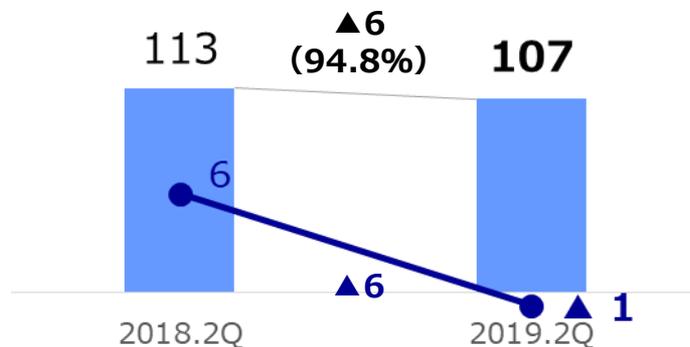
## ■サブセグメント別 売上収益

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減	前年同期比
ガス	605	629	+25	104.1%
機器・工事	203	277	+74	136.4%
計	808	907	+99	112.2%

■売上収益  
●営業利益

(単位：億円)



## ■売上収益 107億円 (前年同期比94.8%)

- ・産業用ロボット向け高機能回路製品の販売が減少
- ・中国の生産工場の操業停止が継続

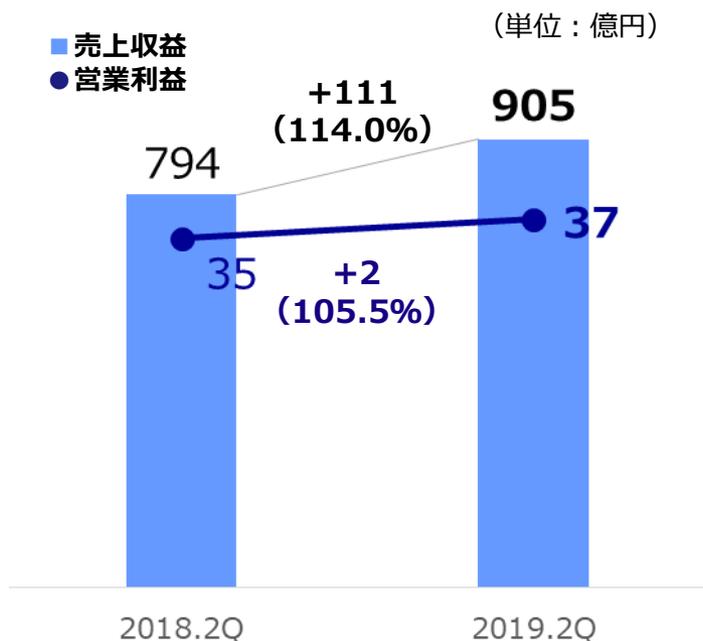
## ■営業利益 ▲1億円

- ・川崎化成工業(株)においてナフトキノンの販売が減少
- ・川崎化成工業(株)において無水フタル酸の在庫評価減を計上
- ・産業用ロボット向け高機能回路製品の販売が減少

## ■サブセグメント別 売上収益

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減	前年同期比
機能化学品	53	47	▲6	88.7%
川崎化成工業	61	61	+0	100.0%
計	113	107	▲6	94.8%



## ■ 売上収益 905億円 (前年同期比114.0%)

- ・医療サービス（SPD）の取引拡大
- ・前年度に実施したM & Aの新規連結効果
- ・病院設備の改修案件が増加

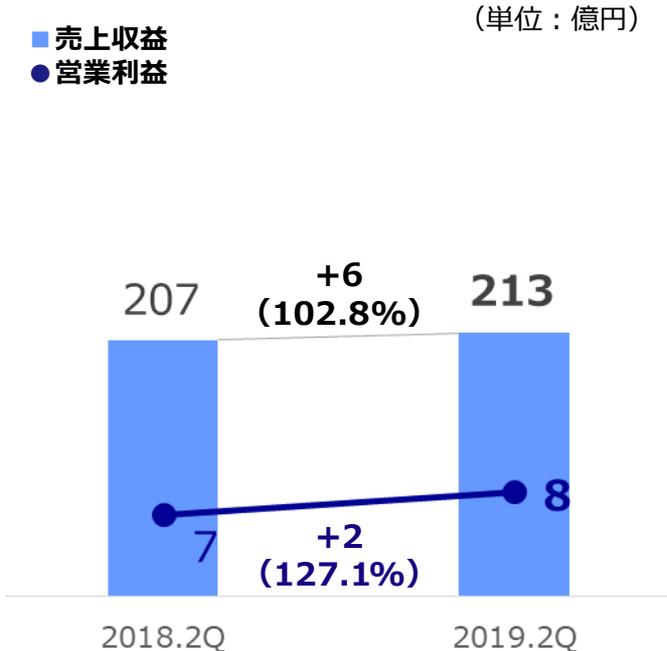
## ■ 営業利益 37億円 (前年同期比105.5%)

- ・注射針およびデンタルにおいて製品の販売が回復
- ・衛生材料において生産合理化が進展
- ・医療機器の販売が増加
- ・前年度に実施したM & Aの新規連結効果

## ■ サブセグメント別 売上収益

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減	前年同期比
医療ガス	43	44	+1	101.4%
設備	117	131	+14	111.5%
医療サービス	368	420	+52	114.0%
医療機器	29	35	+7	123.2%
在宅医療	47	47	+1	101.1%
衛生材料	118	119	+2	101.4%
その他	72	109	+37	151.0%
計	794	905	+111	114.0%



## ■ 売上収益 213億円 (前年同期比102.8%)

- ・ C P 価格に連動して L P ガスの販売単価が減少
- ・ 民生用 L P ガスの販売数量が増加
- ・ エネルギー関連機器の販売が増加

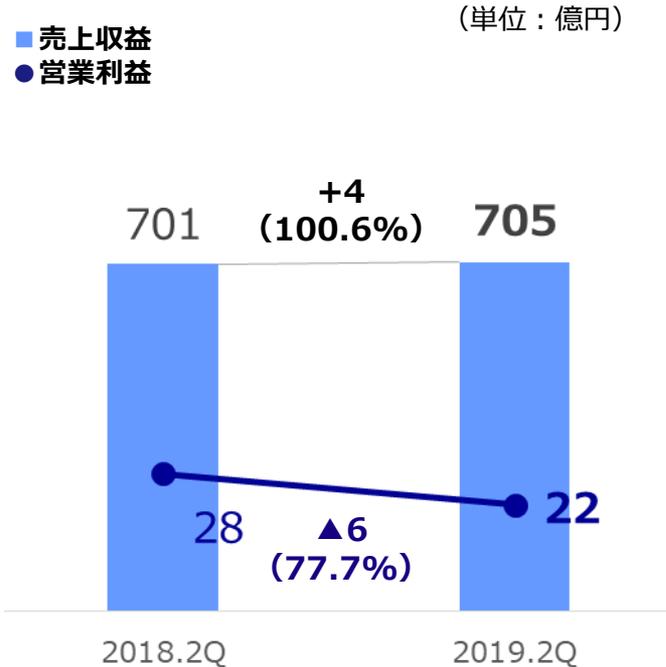
## ■ 営業利益 8億円 (前年同期比127.1%)

- ・ 民生用 L P ガスの販売数量が増加
- ・ 商権買収により直販顧客が増加

## ■ サブセグメント別 売上収益

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減	前年同期比
L P ガス	201	207	+5	102.7%
天然ガス関連ほか	6	6	+0	106.8%
計	207	213	+6	102.8%



## ■売上収益 705億円（前年同期比100.6%）

- ・冷夏の影響により飲料の受託が減少
- ・ハム・デリカおよびスイーツの販売が減少
- ・青果小売分野において野菜の相場安が影響
- ・前年度に実施したM & Aの新規連結効果

## ■営業利益 22億円（前年同期比77.7%）

- ・冷夏の影響により飲料の受託が減少
- ・ハム・デリカおよびスイーツの販売が減少
- ・農産・加工分野において野菜の相場安が影響
- ・飲料事業において物流費や人件費が上昇

## ■サブセグメント別 売上収益

(単位：億円)

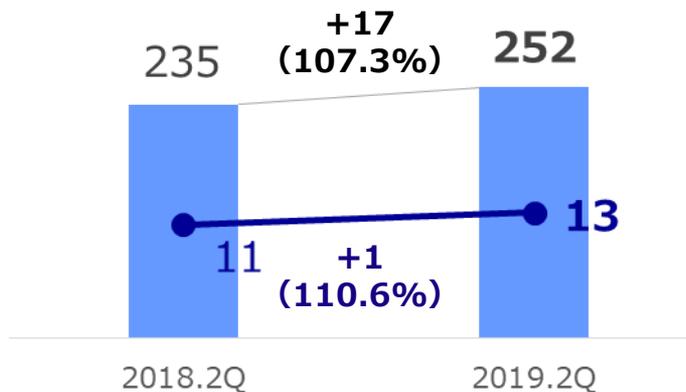
	2018.2Q	2019.2Q	増減	前年同期比
農産・加工※1	266	<b>282</b>	+17	106.2%
飲料	277	<b>266</b>	▲10	96.2%
その他※2	159	<b>156</b>	▲2	98.7%
計	701	<b>705</b>	+4	100.6%

※1 前年度「食品ソリューション」に区分していたハム・デリカ、スイーツは「農産・加工」に含めています。

※2 「その他」は前年度「農産」に区分していた青果小売・農機具の製造・販売で構成されます。

■ 売上収益  
● 営業利益

(単位：億円)



## ■ 売上収益 252億円 (前年同期比107.3%)

- ・ 運送において荷扱量が増加
- ・ 3 P Lにおいて受託量が増加
- ・ トレーラー・特殊車両の販売が増加

## ■ 営業利益 13億円 (前年同期比110.6%)

- ・ 荷扱量の増加および配送の効率化が進展
- ・ 3 P Lにおいて料金適正化が進展
- ・ 車体製造において生産性の向上が進展

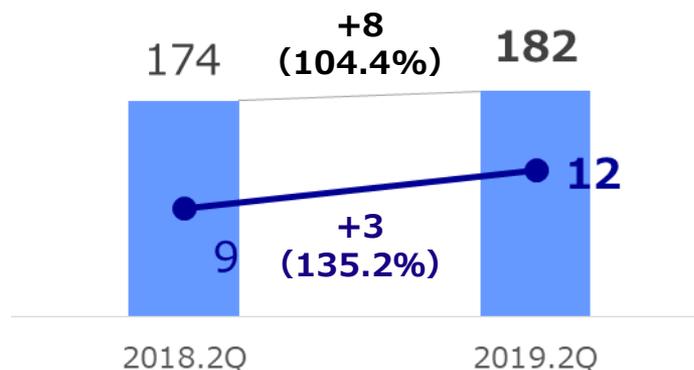
## ■ サブセグメント別 売上収益

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減	前年同期比
運送	100	110	+9	109.4%
3 P L	109	114	+5	104.7%
車体	25	28	+3	110.8%
計	235	252	+17	107.3%

■ 売上収益  
● 営業利益

(単位：億円)



## ■ 売上収益 182億円 (前年同期比104.4%)

- ・日本海水において水処理設備事業および発電事業が堅調
- ・タテホ化学において電磁鋼板用マグネシアの販売が増加

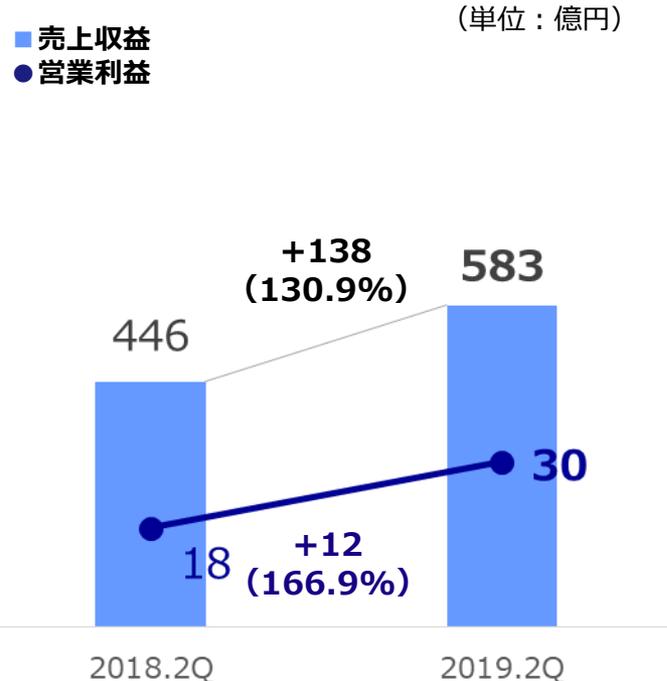
## ■ 営業利益 12億円 (前年同期比135.2%)

- ・タテホ化学において電磁鋼板用マグネシアの販売が増加
- ・タテホ化学においてヒーター用マグネシアの価格改定が進展
- ・日本海水において塩製品の価格改定が進展

## ■ サブセグメント別 売上収益

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減	前年同期比
日 本 海 水	125	131	+5	104.2%
タ テ ホ 化 学	49	51	+2	104.7%
計	174	182	+8	104.4%



## ■売上収益 583億円（前年同期比130.9%）

- ・海外エンジニアリングにおいて前年度に実施したM & Aの新規連結効果
- ・7月から防府発電所が稼働

## ■営業利益 30億円（前年同期比166.9%）

- ・7月から防府発電所が稼働
- ・海外エンジニアリングにおいて前年度に実施したM & Aの新規連結効果

## ■サブセグメント別 売上収益

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減	前年同期比
ゾル	104	104	+0	100.3%
情報電子材料	198	199	+1	100.5%
海外エンジニアリング	16	92	+76	574.8%
その他	127	188	+61	147.6%
計	446	583	+138	130.9%

(単位：億円)

	2019年3月末	2019年9月末	増減	
			金額	率
流動資産	3,140	<b>3,028</b>	▲111	96.5%
非流動資産	4,720	<b>5,316</b>	+596	112.6%
資産合計	7,859	<b>8,344</b>	+484	106.2%
流動負債	2,684	<b>3,197</b>	+514	119.1%
非流動負債	2,226	<b>2,124</b>	▲101	95.4%
負債合計	4,909	<b>5,322</b>	+412	108.4%
資本合計	2,950	<b>3,022</b>	+72	102.4%
負債・資本合計	7,859	<b>8,344</b>	+484	106.2%
親会社の所有者に 帰属する持分	2,781	<b>2,827</b>		
有利子負債	2,769	<b>3,338</b>		
ネットD/Eレシオ	0.88	<b>0.89</b>		

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減
営業キャッシュ・フロー (①)	253	<b>189</b>	▲64
投資キャッシュ・フロー (②)	▲357	<b>▲618</b>	▲262
財務キャッシュ・フロー (③)	99	<b>474</b>	+376
キャッシュ・フロー合計 (①+②+③)	▲6	<b>45</b>	+50
現金及び現金同等物の四半期末残高	227	<b>366</b>	+139
フリーキャッシュ・フロー (①+②)	▲104	<b>▲430</b>	▲325

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減
設備投資	274	<b>326</b>	+52
減価償却費	150	<b>174</b>	+25
研究開発費	14	<b>14</b>	+0

## <セグメント別設備投資>

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減
産業ガス関連	69	<b>94</b>	+25
ケミカル関連	19	<b>5</b>	▲14
医療関連	33	<b>40</b>	+6
エネルギー関連	14	<b>15</b>	+2
農業・食品関連	25	<b>37</b>	+13
物流関連	65	<b>33</b>	▲32
海水関連	15	<b>53</b>	+38
その他	34	<b>49</b>	+14
(内、発電関連)	(0)	<b>(67)</b>	(+66)
計	274	<b>326</b>	+52

---

---

# 2019年度 通期業績予想

---

---

売上収益、営業利益、税引前利益、当期利益につきましては、期初予想の通りといたします。

(単位：億円)

	2018年度 (実績)	2019年度 (予想)	増減	
			金額	前年比
売上収益	7,423	<b>8,300</b>	+877	111.8%
営業利益	428	<b>480</b>	+52	112.2%
税引前利益	421	<b>470</b>	+49	111.6%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	288	<b>300</b>	+12	104.1%
有利子負債	2,769	<b>3,512</b>	+743	126.8%
親会社の所有者に帰属する持分	2,781	<b>3,016</b>	+235	108.5%
資産合計	7,859	<b>9,094</b>	+1,235	115.7%
営業利益率	5.8%	<b>5.8%</b>		
ROE ※1	10.6%	<b>10.4%</b>		
基本的 1 株当たり当期利益	147.33円	<b>153.08円</b>		
親会社所有者帰属持分比率	35.4%	<b>33.2%</b>		
ネットD/Eレシオ ※2	0.88	<b>1.05</b>		

※1 「親会社の所有者に帰属する当期利益」 ÷ 「親会社の所有者に帰属する持分」

※2 「ネット有利子負債」 ÷ 「親会社の所有者に帰属する持分」

# セグメント別 売上収益・営業利益予想

		2018年度 通期	2019年度通期			増減		2019年度通期	
		実績	期初予想	見直予想	差	金額	前年比	上期実績	下期見直予想
産業ガス関連	売上収益	1,741	2,020	<b>1,950</b>	▲70	+209	112.0%	907	1,043
	営業利益	167	180	<b>188</b>	+8	+21	112.4%	89	99
ケミカル関連	売上収益	229	320	<b>280</b>	▲40	+51	122.2%	107	173
	営業利益	5	7	<b>3</b>	▲4	▲2	54.9%	▲1	4
医療関連	売上収益	1,742	1,810	<b>1,870</b>	+60	+128	107.4%	905	965
	営業利益	104	110	<b>110</b>		+6	106.2%	37	73
エネルギー 関連	売上収益	527	570	<b>570</b>		+43	108.1%	213	357
	営業利益	39	40	<b>40</b>		+1	103.2%	8	32
農業・食品 関連	売上収益	1,364	1,450	<b>1,400</b>	▲50	+36	102.6%	705	695
	営業利益	42	45	<b>40</b>	▲5	▲2	94.9%	22	18
物流関連	売上収益	479	520	<b>520</b>		+41	108.5%	252	268
	営業利益	22	22	<b>22</b>		▲0	99.2%	13	9
海水関連	売上収益	402	410	<b>410</b>		+8	101.9%	182	228
	営業利益	24	26	<b>26</b>		+2	110.2%	12	14
その他 (ソル・情報電子・その他)	売上収益	937	1,200	<b>1,300</b>	+100	+363	138.7%	583	717
	営業利益	34	60	<b>61</b>	+1	+27	180.8%	30	31
(調整額)	営業利益	▲9	▲10	<b>▲10</b>		▲1	-	12	▲22
合 計	売上収益	7,423	8,300	<b>8,300</b>		+877	111.8%	3,854	4,446
	営業利益	428	480	<b>480</b>		+52	112.2%	221	259

※1  
**配当性向目標：当期利益の30%**

（単位：円）

1株あたり連結純利益および配当金

	2017年度		2018年度 (実績)		2019年度 (予想)
基本的1株当たり 当期利益	<b>128.95</b> ※2	➡	<b>135.34</b> ※2	➡	<b>153.08</b>
中間配当金	<b>17.00</b>	➡	<b>19.00</b>	➡	<b>20.00</b>
期末配当金	<b>21.00</b>	➡	<b>21.00</b>	➡	<b>20.00</b>
年間配当金	<b>38.00</b>	➡	<b>40.00</b>	➡	<b>40.00</b>

※1 親会社の所有者に帰属する当期利益

※2 1株当たり当期利益（日本基準）

---

---

# 補 足 資 料

---

---

## IFRS適用の影響 (2018年度第2四半期・セグメント別)

(単位：億円)

		日本基準	IFRS	増減	増減内訳				その他 ※
					IFRS関連				
					のれん	特別損益	非継続事業	その他	
産業ガス関連	売上	812	808	▲4				▲4	
	利益	72	69	▲3	+3	▲7		+2	
ケミカル関連	売上	364	113	▲250			▲120	▲131	
	利益	18	6	▲12	+0	▲1	▲11	▲0	
医療関連	売上	806	794	▲12				▲12	
	利益	33	35	+3	+4	▲1		▲1	
エネルギー関連	売上	207	207	▲0				▲0	
	利益	8	7	▲1	+0	▲1		▲0	
農業・食品関連	売上	701	701	▲1				▲1	
	利益	30	28	▲2	+4	▲1		▲0	▲5
物流関連	売上	235	235	▲0				▲0	
	利益	14	11	▲2	+0	▲0		▲0	▲2
海水関連	売上	174	174	▲0				▲0	
	利益	15	9	▲6	+0	▲0		▲2	▲4
その他 (ゾル・情報電子・ その他)	売上	457	446	▲11			▲11	+0	
	利益	27	18	▲9	+1	▲0	+2	▲4	▲7
(調整額)	利益	▲16	12	+28		+1		+8	+19
合計	売上	3,755	3,477	▲278			▲131	▲147	
	利益	200	195	▲5	+12	▲10	▲9	+2	

※その他：社内管理会計制度の見直しに伴い、これまで調整額に区分していた費用の一部を各セグメントに配分した影響

(単位：億円)

	2018.2Q	2019.2Q	増減	
	金額	金額	金額	前年同期比
酸素	144	<b>164</b>	+20	113.8%
窒素	148	<b>158</b>	+11	107.2%
アルゴン	69	<b>66</b>	▲3	95.6%
炭酸ガス	108	<b>113</b>	+4	104.0%
水素	25	<b>24</b>	▲1	95.7%
ヘリウム	11	<b>14</b>	+3	128.5%
その他ガス	99	<b>90</b>	▲9	90.6%
産業ガス 計	605	<b>629</b>	+25	104.1%
LPガス	117	<b>115</b>	▲2	98.5%
灯油	24	<b>24</b>	+0	100.2%

## 主要グループ会社 売上収益

(単位：億円)

社名		2018.2Q	2019.2Q	前年同期比
北海道エア・ウォーター（連結）	地域事業会社	255	<b>271</b>	105.9%
エア・ウォーター炭酸	産業ガス	79	<b>82</b>	104.0%
エア・ウォーター防災（連結）	医療（病院設備工事ほか）	112	<b>124</b>	110.9%
エア・ウォーター・メディエイチ	医療（SPD・滅菌）	198	<b>215</b>	109.0%
春雪さぶーる（連結）	農業・食品（冷食、ハム・デリカ）	148	<b>139</b>	94.2%
ゴールドパック	農業・食品（飲料）	271	<b>258</b>	95.1%
九州屋	農業・食品（青果販売）	139	<b>132</b>	95.1%

地球の恵みを、社会の望みに。

